

2009年9月17日

学生・教職員の皆様へ

同志社大学
学長 八田 英二

新型インフルエンザへの本学の対応について

9月26日から秋学期の講義が開始されます。新型インフルエンザは、全国的に流行の勢いが止まらず、9月下旬から10月上旬にピークを迎えるとの予測がなされています。本学では、感染予防と拡大防止のために、引き続き、下記のとおり対応してまいります。

皆様には健康管理に努めるとともに、今後、事態が急変することも予想されますので、随時、ホームページを閲覧するようにしてください。(http://www.doshisha.ac.jp/)

記

1. 新型インフルエンザの感染予防・拡大防止のために、日常生活及び登下校・在校時においては、以下の事項に留意し、常に自分の健康状態に注意を払ってください。
 - (1) 毎日体温を測定する。
 - (2) マスクを着用し、手洗い・うがいをする。
 - (3) 不要不急の外出は自粛する。
 - (4) 部屋をよく換気する。

2. 疑いのある症状が現れた場合は、かかりつけ医や一般の医療機関、または本学保健センターへ電話をした上で受診し、その指示内容を所属学部・研究科、研究所、機構、センター等（以下「所属学部等」という。）へ連絡してください。

同志社大学保健センター 京田辺校地（0774）65-7390
今出川校地（075）251-3100

3. 感染したことが確定した場合は、
 - (1) 所属学部等へ、感染が確定した旨を連絡し、自宅待機してください。
 - (2) 回復後は、医師の許可を得、所属学部等へ連絡した上で登校してください。

以上